

小論文（未修者）

注 意 事 項

以下をよく読んで、間違いのないように受験してください。

1. 試験開始の合図があるまで、問題を開かないでください。
2. この問題冊子の 3～7 ページに問題が掲載されています。落丁、乱丁、印刷不鮮明などの箇所がある場合には申し出てください。
3. 解答用紙は（そのⅠ）・（そのⅡ）・（そのⅢ）の合計 3 枚です。解答用紙の追加は認めません。
4. 試験開始の合図があつたら、すべての解答用紙に受験番号を記入してください。
5. 解答は必ず解答用紙の所定の場所に記入してください。
6. 解答用紙には、黒鉛筆（シャープペンシル可）の他、黒または青の万年筆・ボールペンを使用してもかまいません。
7. 文字ははっきり、ていねいに書いてください。解答の文字が読みにくい場合、点を与えないことがあります。
8. 試験中、使用していない解答用紙は机の上に裏返しにしてください。

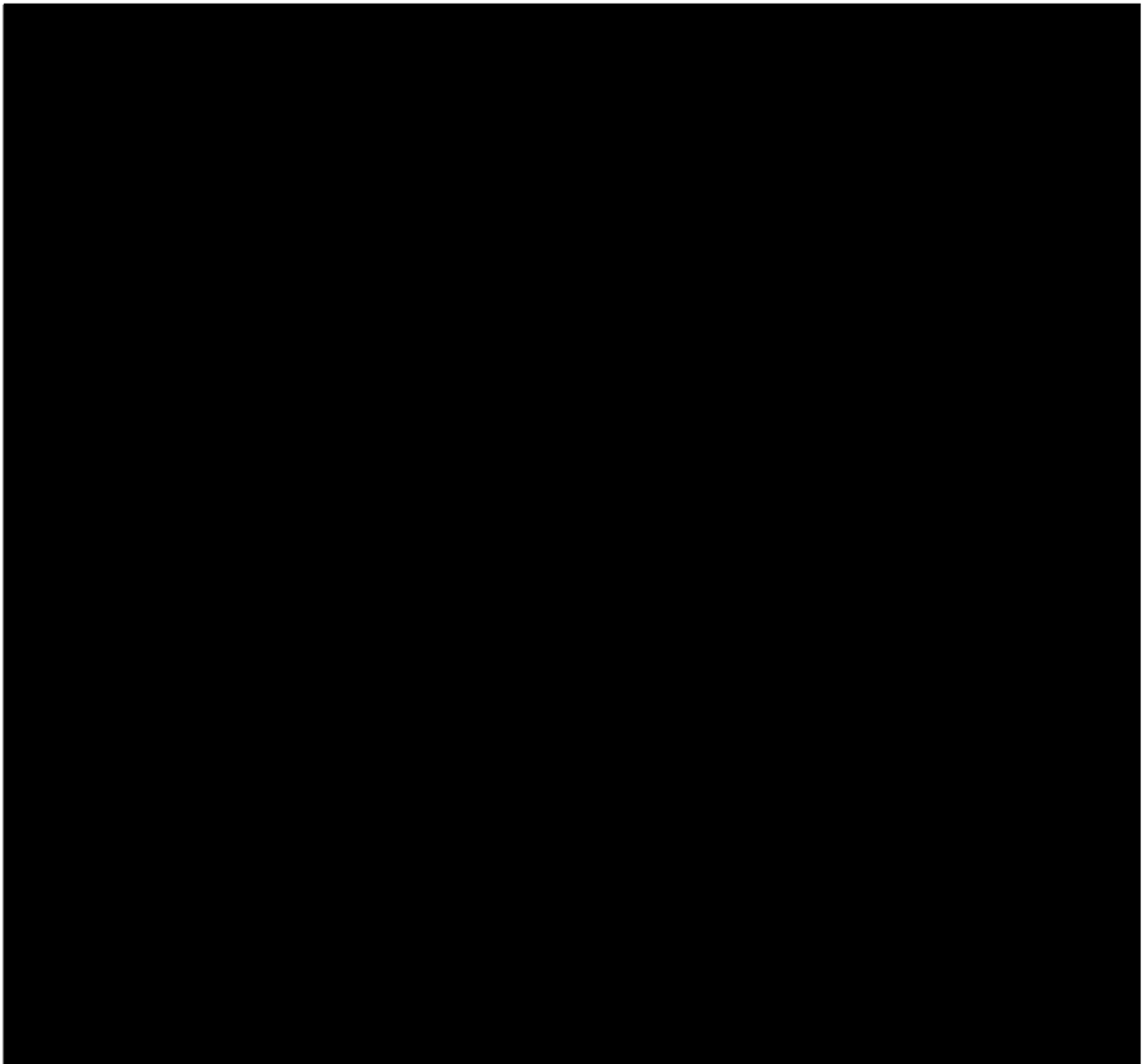
[このページは空白です。]

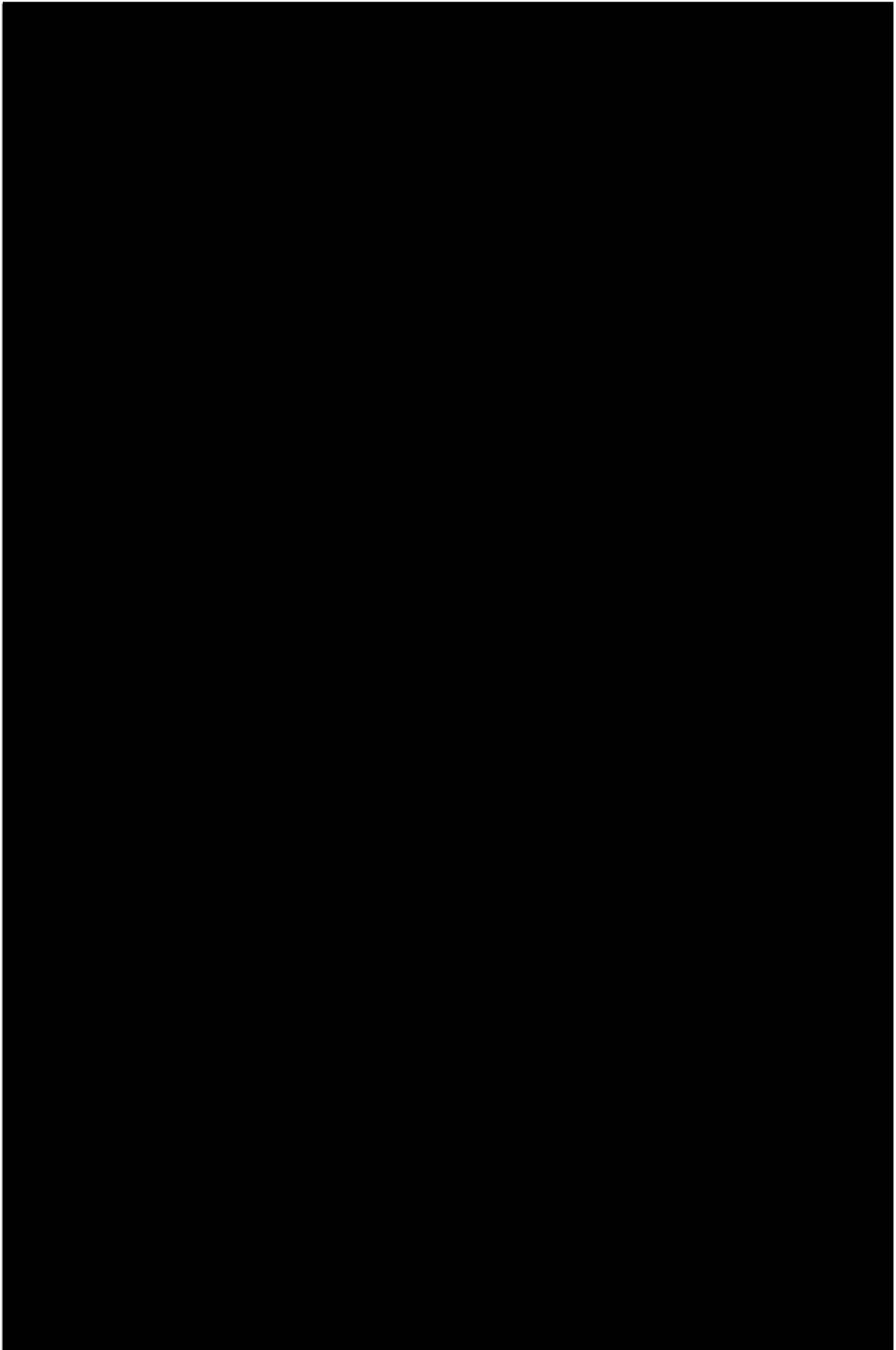
小論文（配点 100 点）

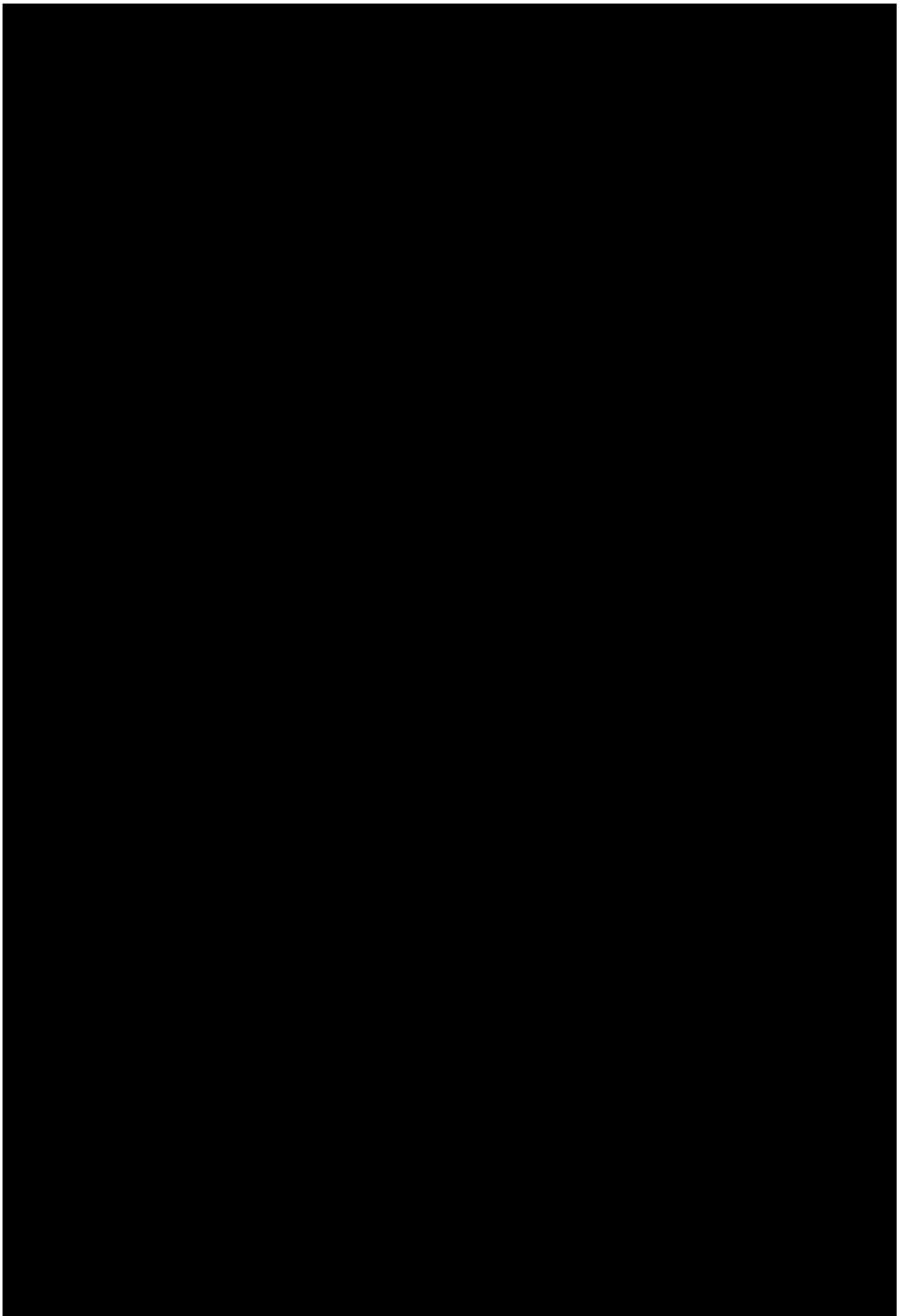
I.（長文読解）

次の文章は、リー・マッキンタイア著・西尾義人訳『エビデンスを嫌う人たち－科学否定論者は何を考え、どう説得できるのか？』（国書刊行会、2024 年）から抜粋したものである。これを読んで、以下の設問 1 及び設問 2 に答えなさい。なお、文中にある「科学否定の五つの類型」とは、「証拠のチェリーピッキング」「陰謀論への傾倒」「偽物の専門家への依存」「非論理的な推論」「科学への現実離れした期待」を意味する。

（配点：70 点）







設問1 この文章が、「足りない知識を埋めるという方法では、科学否定論者を心変わりさせることはできない。」とした根拠を整理して分かりやすく説明しなさい。なお、解答は解答用紙（そのⅠ）に行うこと。

設問2 この文章は、科学否定論者を「心変わりさせる」にはどうすべきだとしているか、整理して分かりやすく説明しなさい。なお、解答は解答用紙（そのⅡ）に行うこと。

Ⅱ. 論理力を試す問題

以下の文章を読んで、下記の設問に答えよ。

（配点：30 点）

ある法科大学院の学生について、ア～エのことが言えるとする。ただし、ある科目が得意ではない学生は、すべてその科目が不得意であると理解する。

- ア 民法が不得意な学生は刑法が不得意である。
- イ 憲法が得意な学生は刑法が得意である。
- ウ 商法が得意な学生は行政法が不得意である。
- エ 民法が不得意な学生は行政法が得意である。

設問1 この法科大学院において「商法が不得意な学生はすべて行政法が得意である」という主張は真か、それとも偽か。また、その理由を説明しなさい。

なお、解答は解答用紙（そのⅢ）に行うこと。（配点：15点）

設問2 この法科大学院において「民法が不得意な学生はすべて憲法が不得意である」という主張は真か、それとも偽か。また、その理由を説明しなさい。

なお、解答は解答用紙（そのⅢ）に行うこと。（配点：15点）

〔このページは空白です。〕

解答用紙 小論文 そのⅠ

受験 番号				
----------	--	--	--	--

総 点	
--------	--

評 点	
--------	--

解答用紙 小論文 そのⅡ

受験 番号			
----------	--	--	--

評 点	
--------	--

解答用紙 小論文 そのⅢ

受験 番号			
----------	--	--	--

評	
点	